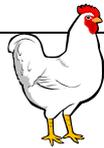
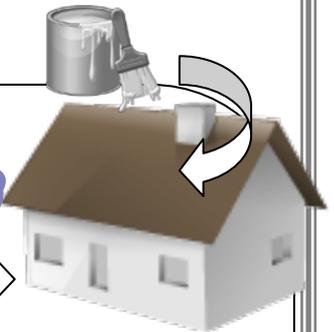
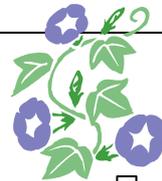


鶏の暑熱対策はお済みですか？

今年の6～8月の気象庁3ヶ月天気予報では、平年並み～やや高いとの予報です。鶏は、汗腺がないため、放熱して体温調整することができません。そのため、体温上昇によるストレスは、生産性の低下を引き起こします。採卵鶏の適温は10～30度で、35度を超えると熱射病による死亡が多発すると言われており、3年前の猛暑の夏には、全国で24万羽弱の鶏が死亡しました。本格的な夏を迎える前に、今一度暑熱対策についてご検討ください。



暑熱対策のポイント



●畜舎環境の改善

①鶏舎外から畜舎温度を下げましょう。

- ・鶏舎周囲に寒冷紗、よしず、グリーンカーテン等を設置し、直射日光を防ぎましょう。特に西日には注意が必要です。
- ・屋根や壁に石灰乳の塗布、断熱材の設置、スプリンクラー等での散水も効果的です

②畜舎内から畜舎温度を下げましょう。

- ・換気扇や扇風機等での送風・換気を行いましょう。
- ・特に暑い日には、細霧機等で鶏舎内に散水して、気化冷却により舎内温度を下げましょう。
- ・こまめに除糞を行ったり、鶏舎の一部を単飼にして飼育密度を緩和することで、風通しを改善しましょう。

●飼養管理の改善

- ・気温の上昇と共に必要な飲水量が増加します。新鮮な冷水の給与は、体熱を発散させる効果もあります。冷水を十分に供給するように努めましょう。
- ・飼料摂取量減少を防止するため、早朝や夕方の涼しい時間帯に給餌しましょう。
- ・不足しがちな栄養分を補うため、ビタミン、ミネラル等を投与しましょう。



対策を組み合わせるとより効果的です！

早めの措置で、生産性の低下を防ぎ、暑い夏を乗り切りましょう。

神奈川県湘南家畜保健衛生所

〒259-1215 平塚市寺田縄 345

TEL : 0463-58-0152 FAX : 0463-58-5679

<西部出張所> (足柄上合同庁舎第2別館3階)

〒258-0021 足柄上郡開成町吉田島 2489-2

TEL:0465-83-3003 FAX:0465-82-6330